

あいち多文化共生推進プラン2022 重点施策取組結果一覧

施策目標	重点項目施策	目標 (2022年度)	策定時 (2017年度)	現状 (2022年度)	達成状況	2022年度取組結果	「目標達成」への課題等	個別施策 項目番号
ライフサイクルに応じた継続的な支援	1 多文化子育てサロンの設置を促進します	15か所設置	未設置	20か所	◎達成	<ul style="list-style-type: none"> ・多文化子育てサロン設置促進事業を県内3か所で実施。(西尾市、武豊町、東郷町) ◆開催回数：3市町で合計20回 ◆参加者数：外国人親子32組、日本人親子112組、参加人数392名 ・また、この「多文化子育てサロン」を普及するための説明会をオンラインで実施。 ◆参加者数：37名(市町村職員、保育士、NPO等) 	目標は達成したが、以下の取組を実施することで、今後もより一層、多文化子育てサロンの設置や定着に向けて、働きかけを進めていく。 ・市町村担当者等を対象とした説明会において、多文化子育てサロンの事例を伝える。 ・2020年度に創設した「愛知県地域日本語教育推進補助金」の活用を促す。	6
	2 不就学と推計される外国人児童生徒数を減らします	1,800人	2,664人	1,457人 (2022.5.1現在)	◎達成	策定時から比べると減少しているが、前年比では145人の増加 ・広域的に不就学の子どもに対する就学促進活動を行っているNPO等に対し、送迎バスの運行費や会場費などを補助。(補助対象団体：4団体) ・「外国人県民の子どもたちのためのPT」や「あいち外国人の日本語教育推進会議」で必要な施策を検討。 ・「子ども向け日本語教育事業」に取り組む市町村等に必要経費を補助。(補助対象団体：9団体)	目標は達成したが、市町村、国際交流協会、教育委員会、学校現場等と連携し、今後もより一層、不就学と推計される外国人児童生徒数の減少に向けて、働きかけを進めていく。	22 23 24
	3 高等学校に通う外国人生徒の数を増やします	1,500人	1,295人	1,574人 (2022.5.1現在)	◎達成	策定時より増加しており、前年から119人増(2021.5.1現在 1,455人) ・「外国人県民の子どもたちのためのPT」や「あいち外国人の日本語教育推進会議」で必要な施策を検討。	目標は達成したが、夜間中学の設置や中高一貫教育の導入など、引き続き、高等学校に通う外国人生徒の増加に向けて取組を推進する。 また、入学者を増やすだけでなく、入学した生徒が卒業できるようにするための対応策をより充実させていく。	47 48
	4 地域における初期日本語教育を実施します	3箇所実施	未実施	計5か所実施	◎達成	ほとんど日本語を話せない外国人県民に対する初期日本語教室及び初期日本語教育を行う人材養成講座を尾張旭市で開催するとともに、地域日本語教育における人材育成について検討。 <開催地：尾張旭市で実施> ①初期日本語教室 (1会場8回開催)◆参加者総数：10か国22名 ②初期日本語教育向け指導者養成講座 (全9回開催)◆参加者数30名(うち26名に修了証を交付) ・フォローアップ講座(一宮市、刈谷市、蒲郡市にて各1回、岩倉市及びオンラインにて各2回開催)◆参加者数延べ55名 ③人材育成カリキュラム検討会議の開催 ・地域日本語教育を行う人材の育成の方向性を検討。◆会議開催回数：4回	目標は達成したが、以下の取組を実施・検討することで、今後もより一層、地域における初期日本語教育の実施や定着に向けて、働きかけを進めていく。 ・初期日本語教室が県内各地域で継続して実施できるよう、指導者の養成と、指導者養成講座受講者のフォローアップを継続し、地域日本語教育人材を確保する。 ・事業の趣旨及び2019年度「はじめての日本語教室指導者のための教材活用マニュアル」(p.6)の記述に沿った日本語教育の専門家とボランティアの適切な役割分担のあり方を検討し、初期日本語教育人材の専門性を定義する。 ・初期日本語教育の対象者であることの判定や教育効果測定のための日本語能力評価基準及び評価方法を検討する。	86

施策 目標	重点項目施策	目標 (2022年度)	策定時 (2017年度)	現状 (2022年度)	達成状況	2022年度取組結果	「目標達成」への課題等	個別施策 項目番号
5	介護保険や年金制度への加入促進のための情報提供を行います	年2回実施	未実施	年2回実施	◎達成	<ul style="list-style-type: none"> ・2021年12月に関係する9課室からなる「外国人県民の高齢化に関するプロジェクトチーム」を設置 ・2022年6月に「高齢化」をテーマとしたタウンミーティングを開催。2020年度に策定したリーフレット介護支援者向け理解促進リーフレットや外国人高齢者向け介護保険制度説明リーフレットの情報を提供。 ・2023年3月に「外国人県民の高齢化に関するプロジェクトチーム」会議を開催し、各課室で実施している関係施策や課題について情報共有、意見交換を実施。会議内で2020年度に作成した上記リーフレットの情報を提供。 ・外国人が日本で生活していく上で必要となる様々な情報を多言語で記載した生活情報冊子を作成し、広く配布。 ※内容は毎年更新する（発行：愛知県国際交流協会） 規 格：210ページ程度、1,000部 	目標は達成したが、関係各所と連携し、今後もより一層、保健・福祉・介護分野での支援を充実に向けて、働きかけを進めていく。	100 104
6	医療通訳システムの通訳派遣件数を増やします	1,500件	1,279件	1,012件	×未達成	<p>2018年度の医療通訳の派遣件数は、1,303件と増加したが、以降は減少 2019年度1,192件 2020年度1,058件 2021年度1,019件 2022年度1,012件</p>	<p>目標が未達成となった理由としては、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2020年度から厚生労働省の補助金事業「医療通訳者、外国人患者受入れ医療コーディネーター配置等支援事業」が開始され、各医療機関において、多言語で外国人患者を受け入れる環境整備が進んでいること。 ・2020年度から、「希少言語に対応した遠隔通訳サービス」（厚生労働省）が開始されたこと、近年の翻訳機器やスマートフォン・タブレット等で利用できる翻訳アプリの普及などにより、当システム以外で医療通訳を利用できる環境が整備されていること。 <p>などが考えられる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・また、2019年度末ごろから新型コロナウイルス感染症の影響もあり、通訳派遣件数が減少したが、2022年度以降は下げ止まりの傾向がみられる。 <p>目標達成に向け、以下の取組を進めている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・システムの認知率を高めるため、Webページを再構築し、システムについて分かりやすく発信する。 ・言語ごとのマッチング率を高めるため、依頼数の多い言語の新規通訳者を養成する。 ・システムを活用できる医療機関数を増加させるため、2023年度から、医療機関向けに当システムを紹介する説明会を開催する。 	106
7	タウンミーティングを開催します	年3回実施	未実施	年7回実施	◎達成	<ul style="list-style-type: none"> ・タウンミーティングを県内3か所で開催し、意見を聴取した。 ・名城高校でワークショップを4回開催し、施策提案をしていただいた。タウンミーティング及びワークショップで聴取した意見や提案は、直接的または間接的にプランの施策に取り入れるとともに参考とした。 	・目標は達成したが、タウンミーティングで出された意見を参考にしながら、今後もより一層、現場の課題の解決に向けた取組を進めていく。	131

施策 目標		重点項目施策	目標 (2022年度)	策定時 (2017年度)	現状 (2022年度)	達成状況	2022年度取組結果	「目標達成」への課題等	個別施策 項目番号
づ 互 く い り に 支 え 合 う 共 生 関 係	8	外国人コミュニティに 出向いて意見交換を 行います	年2回実施	未実施	年2回実施	◎達成	・2021年度作成した進路応援ガイドブックを活用し、2回開催し、進路 制度について情報提供を行った。 県内の外国人学校を対象に調査を実施し、訪問又はオンラインにより意 見交換を実施した。また、各校が抱える個々の課題に対し、適宜情報 提供等を行った。(調査対象校：22校 回答校：18校)	・目標は達成したが、外国人コミュニティ等と連携し、今後もより一層、コミュ ニティのニーズの把握に向けて、働きかけを進めていく。	134
	9	外国人県民が自らの 住む地域の魅力を発 信する機会を設けま す	3地域実施	未実施	年3回実施	◎達成	・タウンミーティングやスピーチコンテスト等において、外国ルーツを持つ 方々に地域と自らの経験等を事例報告していただき、参加者へ発信し ていただいた。	・目標は達成したが、外国人県民等と連携し、今後もより一層、外国人 県民自らがコミュニティの取組や地域での取組を発信できる場の拡充に 向けて、働きかけを進めていく。	140
域 外 国 人 県 民 と と も に 暮 ら す 地	10	自治会などに多文化 共生の地域づくりの 情報提供などを行 います	年3回実施	未実施	年3回実施	◎達成	・ 県営住宅自治会連絡協議会の総会に参加し、県営住宅の現状を 把握。 ・ 2月に地域づくり団体が主催する「地域の国際化セミナーinにしお」に 参加し、愛知県の多文化共生施策に関する情報提供や意見交換等 を実施。 ・ 多文化多様性の輝く保見団地プロジェクト関係者会議に参加し、情 報交換等を実施。	・目標は達成したが、今後もより一層、多文化共生の地域づくりについて 情報提供できるよう、様々な機会を活用して働きかけを進めていく。	151
	11	子ども向けに多文化 共生理解出前講座 を行います	年3回実施	未実施	未実施	△一部達 成	・小中学生向け、多文化共生理解教材「みんなでつくり多文化共生 社会」を作成した。 ・教育委員会と連携し、学校現場で教材を活用した授業を実施してい ただけるよう調整した。(2023年度実施予定)	・教材の完成が年度末であったため、目標が一部達成となった。作成し た教材を活用した出前講座の実施に結びつくよう、2023年度、教育委 員会と連携して、学校現場への周知に努めている。	166